

ト防食技士の拡大を図り、現場における品質管理や技術管理、安全管理を一層高めて、さらなる安心を提供していきたい」などと話した。

令和5年度は、水処理分野をはじめインフラ関連の展示会へ積極的に出展する計画だ。また、総合カタログをわかりやすく印象に残るものに改定するほか、ホームページの検索エンジンヒット数の向上（SEO対策）も図っていく。さらに技術委員会では協会員から選出した委員が品質管理や施工方法について意見交換できる場の構築を目指して活動の改革を試みていく。さらに、専門技術者資格がコンクリート防食技士とプライベートライセンスを合わせた資格になるよう働きかけるほか、コンクリート防食技士の資格取得者が“協会員1社1名以上”になることを第一目標に、今年度は新規合格者65名以上を目指す方針だ。

JER コンクリート補改修協会：

令和5年度定期総会を開催 有資格者増やし品質・安全をさらに向上

JER コンクリート補改修協会は8月3日、札幌市中央区の札幌パークホテルで令和5年度（第19回）定期総会を開催した。役員改選では佐藤匡良会長が再任された。



佐藤会長

佐藤会長は総会冒頭の挨拶で「当協会は現場課題に向き合い、現場ニーズに応じた高品質の商品や工法の開発を行って差別化を進めている。協会独自のJER専門技術者やコンクリー